

教育・保育事業(P54からP57)

資料 2

単位: 人

平成27年度		1号	2号	3号	
		5歳児から3歳児	5歳児から3歳児	1、2歳児	0歳児
児童数(4月1日現在)		556		326	151
0から2歳児の保育利用率目標				66.6%	26.6%
施設利用者 幼・保等	特定教育・保育施設利用者	0	410	126	26
	私学助成の幼稚園利用者	143			
	特定地域型保育利用者			0	0
	認可外保育施設		1		
合計		554		126	26
提供量		487		221	38
利用率(合計÷児童数)		99.6%		38.7%	17.2%

0歳児の保育については、26.6%の目標に対して**17.2%**となりました。
 1・2歳児の保育については、66.6%の目標に対して、**38.7%**となりました。
 5歳児から3歳児の教育・保育の合計が**99.6%**、保育のみであれば**73.9%**となります。

平成28年度		1号	2号	3号	
		5歳児から3歳児	5歳児から3歳児	1、2歳児	0歳児
児童数(4月1日現在)		543		331	132
0から2歳児の保育利用率目標				66.7%	26.4%
施設利用者 幼・保等	特定教育・保育施設利用者	1	394	138	24
	私学助成の幼稚園利用者	140			
	特定地域型保育利用者			1	0
	認可外保育施設		1		
合計		536		139	24
提供量		479		214	37
利用率(合計÷児童数)		98.7%		42.0%	18.2%

0歳児の保育については、26.4%の目標に対して**18.2%**となりました。
 1・2歳児の保育については、66.7%の目標に対して、**42.0%**となりました。
 5歳児から3歳児の教育・保育の合計が**98.7%**、保育のみであれば**72.7%**となります。

平成29年度		1号	2号	3号	
		5歳児から3歳児	5歳児から3歳児	1、2歳児	0歳児
児童数(4月1日現在)					
0から2歳児の保育利用率目標				66.6%	26.1%
施設利用者 幼・保等	特定教育・保育施設利用者				
	私学助成の幼稚園利用者				
	特定地域型保育利用者				
	認可外保育施設				
合計		0		0	0
提供量		464		209	36
利用率(合計÷児童数)		0.0%		0.0%	0.0%

平成30年度		1号	2号	3号	
		5歳児から3歳児	5歳児から3歳児	1、2歳児	0歳児
児童数(3月末時点)					
0から2歳児の保育利用率目標				66.6%	26.1%
施設 利用 者 幼・保 等	特定教育・保育施設利用者				
	私学助成の幼稚園利用者				
	特定地域型保育利用者				
	合計	0		0	0
提供量		453		205	35
利用率(合計÷児童数)		0.0%		0.0%	0.0%

--

平成31年度		1号	2号	3号	
		5歳児から3歳児	5歳児から3歳児	1、2歳児	0歳児
児童数(3月末時点)					
0から2歳児の保育利用率目標				66.6%	26.2%
施設 利用 者 幼・保 等	特定教育・保育施設利用者				
	私学助成の幼稚園利用者				
	特定地域型保育利用者				
	合計	0		0	0
提供量		438		201	34
利用率(合計÷児童数)		0.0%		0.0%	0.0%

--

地域子育て支援拠点事業(P58)

単位： 人[延べ利用/年]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	1,072	1,040	1,020	997	975
延べ利用実績	4,236	3,520			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
○ 概ね満足のいく利用実績であった
△ 不満である

・評価と課題

各地区で開催している乳幼児教室の参加実績が高いたが、各乳幼児教室のスタッフの確保が将来心配である。(げんきはうす) 資質とサービス向上によって市内の利用者が増えたことでニーズに応えることができた。平成29年度において、地域子育て支援拠点を1箇所集約することにより、利用者の平準化や利便性を図ります。

利用者支援事業(P58)

単位： 箇所

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	-	-	-	-	-
開設事業	1	1			

実施状況

おやこYYひろばにて開設。利用者支援の相談を受けると共に地域の子育て支援団体のネットワーク作り、子育て支援事業の現状についての協議を進めることができた。平成29年度より高富児童館(山県市子育て支援センター)の指定管理に併せ、子育て支援センターで利用者支援事業(基本型)を実施します。

乳児家庭全戸訪問事業(P59)

単位： 人[実人数]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	155	153	151	149	147
延べ利用実績	132	131			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

・対象者133名に対し、131名の訪問を行いました。1名については重度疾患のため入院中であったため、もう1名については訪問前に転出となったため、訪問ができませんでしたが、対応可能な児についてはすべて訪問を行いました。今後も、確実に対応することで、乳児の健全な成長発達の確認と、子育てをする母親の支援をしていきます。

養育支援訪問事業(P60)

単位： 人[実人数]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	10	10	10	10	10
延べ利用実績	14	27			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容

・養育支援が必要な対象者に対し、随時訪問を行い支援することができました。年々、支援を必要とする母子が増えており、妊娠期からの継続した支援が必要となってきました。平成28年度より、妊娠届出書の情報をもとに、支援の必要の有無について妊娠期から判断をし、地区担当保健師が状況に応じて早期から対応しています。

乳児家庭全戸訪問事業(P59)

単位： 人[実人数]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	155	153	151	149	147
延べ利用実績	132	131			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

・対象者133名に対し、131名の訪問を行いました。1名については重度疾患のため入院中であったため、もう1名については訪問前に転出となったため、訪問ができませんでしたが、対応可能な児についてはすべて訪問を行いました。今後も、確実に対応することで、乳児の健全な成長発達の確認と、子育てをする母親の支援をしていきます。

養育支援訪問事業(P60)

単位： 人[実人数]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	10	10	10	10	10
延べ利用実績	14	27			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容

・養育支援が必要な対象者に対し、随時訪問を行い支援することができました。年々、支援を必要とする母子が増えており、妊娠期からの継続した支援が必要となってきています。平成28年度より、妊娠届出書の情報をもとに、支援の必要の有無について妊娠期から判断をし、地区担当保健師が状況に応じて早期から対応しています。

子育て短期支援事業(P61)

単位： 人[延べ利用/年]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	18	18	18	18	18
延べ利用実績	0	0			
評価	△	△			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

家庭において一時的に児童を養育することが困難となった保護者に、短期入所生活援助事業(ショートステイ事業)及び夜間養護等事業(トワイライトステイ事業)を継続して提供する。

一時預かり事業、ファミリー・サポート・センター事業(P62)

単位： 人[延べ利用/年]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
市町村実施事業提供量	4,080	4,005	3,885	3,782	3,679
市町村以外実施事業提供量	37	36	35	34	33
延べ利用実績	673	487			
評価	-	-			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

・保育園による一時預かりは延べ310名。ファミリーサポートセンター事業を合わせると487人(市町村実施分)と実施事業提供量を大幅に下回る人数となった。平成28年度においての実績は、延べ177人(昨年147人)、実依頼人数7人(昨年も7人と、少し増えましたが、サポート会員の確保が課題(年度末現在20名で昨年度より△5名)。※げんきはうす分

延長保育事業(P63)

単位： 人[実人数]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	168	164	160	156	152
延べ利用実績	172	171			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

利用実績が提供量を上回るニーズがありました。

病児・病後児保育事業(P64)

単位： 人[延べ利用/年]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	256	251	244	238	232
延べ利用実績	164	191			
評価	○	○			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

平成28年4月1日から市内において病児保育施設が開設された。
その利用者数は12名(利用者総数の6%)であり、市民への周知が必要であると思われる。
岐阜市、関市、美濃市、各務原市と協定を継続して、広域利用も可能としながら子育て世代の支援に努める。

放課後児童クラブ(P65)

単位： 人[実人数]

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
提供量	167	158	152	140	133
延べ利用実績	207	206			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

・利用人数としての実績はあるもの、クラブによっては長期期間利用のみの児童数が増えるため、専用区画の面積を確保できない所や、体調の悪いときなどに静養する場所を確保する必要がある。

母子手帳の交付(P66)

実施状況

・妊娠届出書(県下統一)の提出により、母子手帳の交付を行っています。
 ・平成28年度からは、本庁のみの交付にすることで、全数に対し専門職が対応するようにしました。母子手帳交付の場で、問診内容を確認し、妊娠の状況や不安などにも助言し、支援が必要と判断した場合は、妊娠中から地区担当保健師が関わるようにしています。
 ・今後はさらにその効果を確認するとともに、確実に支援が行われるよう取り組んでいきます。

妊婦健康診査(P66)

単位：回

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
利用量	1,964	1,940	1,916	1,892	1,868
延べ利用実績	1,718	1,603			
評価	◎	◎			

(評価欄記載項目)

- ・利用量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価と課題

・妊娠届けのあった妊婦に対し、合計14回(基本健診・超音波検査・子宮がん検診等)の健診補助を行いました。今後も継続して実施していきます。速やかに確実に利用できるよう周知をさらに行っていきます。

妊婦歯科健診・マタニティクラス(P67)

実施状況

妊娠中の口腔内を健康に保つためと、出産後の育児に対する情報提供も合わせ、出産までに1回、妊婦歯科健診・歯科保健教育を行う事業です。また、妊婦どうしの交流と木育についてのお話(妊婦のリラックス効果と育児の中での活用のための情報提供)を合わせて行いました。口腔を身体全身の一部として捉え、健康意識を高める機会としていますが、妊娠届出者数の減少もあり、参加者は横ばい状態です。平成29年度からは、参加しやすい時間配分や内容の充実をはかり、実施していきます。